

事業番号	07 02 04	事業改善シート（28年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	オープンハッカソン支援事業費				担当課	部局	産業労働部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・局・室	創業・サービス産業振興室		
	施策の総合的展開	1-5 地域の暮らしを支える産業振興 1 活力のある商業・サービス業の振興			E-mail	service@pref.nagano.lg.jp		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-3 活力と循環の信州経済の創出			実施期間	H27 ~ H29		
	施策展開	3-(1) 経済構造の転換 イ 地域資源を活用した自立的な経済構造の構築 (イ) サービス産業の振興						

1 事業の概要

目指す姿	県内のIT人材を育成し、独創的で競争力のあるITサービス・商品を開発する土壌を作ることで、地域IT産業の活性化を図る。																									
現状（予算編成時）	県内のIT産業は受託開発による売上が多くを占めており、独自サービス・商品の企画力・開発力に乏しい。そのため意欲あるIT人材を発掘し、人材のスキル向上と人脈育成を促し、新たな商品・サービスが生まれる土壌を作る必要がある。																									
県が関与する理由	県関与の必要性あり		【左記の説明、根拠法令等】 県内全域の人材を対象として運営を行う必要がある。																							
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)																									
	運営費の一部を県が補助することにより、企業等が自ら主体的にハッカソンを開催する環境を整える。また実際の開催を通じ、IT人材育成においてハッカソンが有効な手段であることを認識してもらうことで、継続的な開催につなげる。																									
	② 事業内容 (単位:千円)																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">実施方法</th> <th rowspan="2">H28事業実績</th> <th colspan="2">H28</th> <th>H29</th> </tr> <tr> <th>(当初)</th> <th>(決算)</th> <th>(当初)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>IT産業開発研修運営費補助</td> <td>補助金</td> <td>事業者が主体となって行うハッカソンに補助を行うことにより、IT人材の交流や技術の向上に加え、新たな商品・サービスを創出する環境作りを支援</td> <td>1,000</td> <td>573</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td colspan="3">合計</td> <td>1,000</td> <td>573</td> <td>1,000</td> </tr> </tbody> </table>						項目	実施方法	H28事業実績	H28		H29	(当初)	(決算)	(当初)	IT産業開発研修運営費補助	補助金	事業者が主体となって行うハッカソンに補助を行うことにより、IT人材の交流や技術の向上に加え、新たな商品・サービスを創出する環境作りを支援	1,000	573	1,000	合計			1,000	573
項目	実施方法	H28事業実績	H28		H29																					
			(当初)	(決算)	(当初)																					
IT産業開発研修運営費補助	補助金	事業者が主体となって行うハッカソンに補助を行うことにより、IT人材の交流や技術の向上に加え、新たな商品・サービスを創出する環境作りを支援	1,000	573	1,000																					
合計			1,000	573	1,000																					
事業コスト	区分(単位:千円)					成果目標の達成状況																				
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28			H29目標														
		当初予算	5,991	1,000	1,000				目標	成果	達成状況															
		補正予算																								
		合計(A)	5,991	1,000	1,000																					
	Aの財源	一般財源		1,000	1,000	参加者満足度	-	-	70%	89%	達成	-														
		県債																								
		国庫支出金																								
		その他	5,991	0	0																					
	決算額(B)	5,161	573																							
概算人件費	職員数(人)	0.30	0.20	0.20																						
	概算人件費(C)	2,483	1,583	1,583																						
概算事業費(B(A)+C)	7,644	2,156	2,583																							
目標に対する成果の状況	今年度開催された3回のハッカソンにおいて、参加者満足度は目標を上回った。本事業の目的である「他社人材との交流」に刺激を受けたとする参加者が多く、参加者間においてハッカソンにとどまらない人脈が形成された。																									

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	ハッカソンの開催は、人脈形成のみならず、新たなサービス提供のためのアイデア創出の場として有用であると考えられる。そうした手法をより一般的なものとするためにも引き続き支援を実施し、県内IT人材のスキル向上の一助とする。